

質的に高い均てん化をはかる 強い検案体制の確立

金沢大学大学院医薬保健学総合研究科
法医学教室 塚 正彦

* COI は存在しない

令和7年度 事業開始前の課題および実施結果

実施主体: 金沢大学

課題

- 石川県における検案体制の均てん化
- 地域をまたいで広域に活動可能な検案医の育成
- 検案医と法医の連携

事業成果

- 石川県の四割の人口を占める金沢市において、検案医の当番制を構築した。当番を任された検案医が責任をもって検案等を行うことで、一層の質が担保された。
- 当番制により、警察による検視の立会い医師すなわち検案医の確保に係る業務が省略され、全体の効率化を図ることができた。

実施結果

死体検案: 164

(当番制による。)

死亡時画像診断: 41

遠隔地に対応し質的に高い均てん化をはかる自然災害に強い検死体制の確立

【石川県警察】



【死因究明拠点】金沢大学



法医学教室
・人材管理
・当番予定管理

① 検案医へ立会いの依頼

★ 警察から直接 or 拠点経由で依頼



【検案医】

- 死因究明拠点において、県医師会、石川県警の協力を得て金沢大学法医学教室がモデル事業に参加可能な医師をリスト化し月単位の当番表作成
- 検案医に求められるスキル
 - ・ 公衆衛生的観点から必要に応じ検査を実施
 - ・ 解剖が必要な場合は、遺族に説明（図中⑦⑧）
 - ・ 法医学教室との十分な連携（当番、右上FCPC）

② 死体検案現場へ臨場

★ 解剖に至る場合は原則、解剖医が検案を担当 or モデル事業解剖の場合は「補助」

【登録検案医】



【死体検案現場】



⑤ CT撮影・検査機関、担当の調整



【医療機関】

・ 遠隔死亡時画像診断



⑥ CTの読影、検査結果の分析

④ CT・検査の調整依頼



⑩ 解剖医の配置

⑨ 遺体の安置場所、搬送の調整

★ 遺族感情に配慮した、迅速で放置されない当番制のメリット

⑧ 法医学教室等への説明（解剖の観点・必要性）

★ 承諾解剖等が必要な場合、任意に解剖に立ち合うことで情報を補い、自らは学習

③ モデル事業への協力依頼

★ 検案・解剖結果の活用、アンケートへの協力

⑦ 検案結果の説明等

★ 解剖の要否にかかわらず、死因等の検案結果を説明
★ 承諾解剖が必要な場合、承諾の有無を確認

【金沢大学】

・ 解剖見学やForensic Clinico-Pathological Conference (FCPC)開催



法医解剖と医学教育の連携

★ FCPCを通じたフィードバック

【金沢大学 法医学教室】

・ 解剖（学類・大学院生見学）
・ 必要とされる検査のオーダー（病理組織や薬毒物）



⑪ 解剖結果の説明

★ ③⑪は解剖医が担当

：モデル事業解剖の流れを示す

「遺族にやさしく」



【遺族】

検案医の持続的发展を求めて(1)

【モデル事業開始に先立ち】

- 検案医に求められること
 - 公衆衛生的観点から必要に応じ検査を実施
 - 法医学教室との十分な連携

【モデル事業2025年度下半期】

当番制の導入：①メリットを説き ②インセンティブをつける

- K 医師(これまでに1件のみ経験済)の例
縊頸の所見の取り方から 助言・指導が始まった
- T 医師(これまで未経験)の例
所要時間、段取りと動き方から 助言・指導が始まった
：初体験のあとの質問のやりとりが効果的であった

検案医の持続的発展を求めて(2)

【ポンチ絵フローの「川上(かわかみ)」】

現存のいわゆるベテラン検案医の活躍を維持

- 1) 新規検案医への引き継ぎを兼ねながら、
検案がない日(休検案日)を設けることで無理を避ける
- 2) 系統的講義を通したリカレント教育
: 生涯学習の一環として

検案医の持続的発展を求めて(3)

- 月毎の当番表の例 -

令和8年 検案当番表(金沢東署)

7月 午前9時～翌日午前9時; 敬称略

日	月	火	水	木	金	土
			1 □□ □□(嘱)	2 ◇◇ ◇◇(協)	3 △△ △△(協)	4 □□ □□(嘱)
5 □□ □□(嘱)	6 □□ □□(嘱)	7 □□ □□(嘱)	8 □□ □□(嘱)	9 ▽▽ ▽▽(協)	10 △△ △△(協)	11 □□ □□(嘱)
12 □□ □□(嘱)	13 □□ □□(嘱)	14 □□ □□(嘱)	15 □□ □□(嘱)	16 ◇◇ ◇◇(協)	17 △△ △△(協)	18 ○○ ○○(嘱)
19 ○○ ○○(嘱)	20 ○○ ○○(嘱)	21 ○○ ○○(嘱)	22 ○○ ○○(嘱)	23 ▽▽ ▽▽(協)	24 △△ △△(協)	25 ○○ ○○(嘱)
26 ○○ ○○(嘱)	27 ○○ ○○(嘱)	28 ○○ ○○(嘱)	29 ○○ ○○(嘱)	30 ◇◇ ◇◇(協)	31 △△ △△(協)	

検案医の持続的发展を求めて(4)

【読影医あるいは読影医を兼ねた検案医】

画像診断医(CT)読影: 機会のシステム化

従来からの当番表を利活用

【ポンチ絵フローの「川下(かわしも)」】

全ては

「遺族にやさしい」

遺族ファーストの死因究明をゴールに見据えてのこと